

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第164集

市内遺跡発掘調査報告書 2007

2009.3

長野県佐久市教育委員会

市内遺跡発掘調査報告書 2007

2009.3

長野県佐久市教育委員会

例 言

1. 本書は、2007年度（平成19年度）において個人住宅、民間開発及び公共開発に関わる試掘調査、並びに立会調査を実施した市内遺跡発掘調査報告書である。

2. 市内遺跡発掘調査の費用は、全額を国庫補助金、及び市費の公費により賅った。

3. 調査組織

2007年度（平成19年度）

調査主体者	佐久市教育委員会								
	教 育 長	木内	清						
事 務 局	社会教育部長	柳沢	義春						
	社会教育次長	山崎	明敏						
	文化財課長	中山	悟（～平成19年6月）	森角	吉晴（平成19年7月～）				
	文化財調査係長	三石	宗一						
	文化財調査係	林	幸彦	並木	節子	須藤	隆司	小林	真寿
		羽毛田	卓也	富沢	一明	神津	格	上原	学
		出澤	力						

4. 各遺跡の執筆は調査担当者が行い、加筆・編集は出澤が行った。

5. 本誌掲載の関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管してある。

目 次

例 目 次

試掘調査

1. 今井西原遺跡 2	1
2. 白拍子遺跡 (隣接)	2
3. 近津遺跡群 4・岡防畑遺跡群 37	3
4. 和田遺跡	4
5. 金井坂遺跡	5
6. 枇杷坂遺跡群 60	6
7. 浅草遺跡群	7
8. 鳥坂城跡	8
9. 岩村田遺跡群 101	9
10. 寺畑遺跡群 14	10
11. 馬瀬 1 遺跡 2	11
12. 根々井居層敷遺跡 2	12
13. 濁り遺跡 5	13
14. 中塚遺跡	14
15. 東五里田遺跡 6	15
16. 東立科下遺跡他	16
17. 合浜田遺跡	18
18. 中原遺跡群 (隣接)	19
19. 長上呂遺跡群 33	20
20. 平賀中屋敷遺跡群 9	21
21. 上ノ城跡	22
22. 東五里田遺跡 7	23
23. 藤山遺跡	24
24. 西一里塚遺跡群 6	25
25. 前田遺跡群 10	26
26. 寺畑遺跡群 15	27
27. 長明塚遺跡 6	28
28. 枇杷坂遺跡群 61	29
29. 枇杷坂遺跡群 62	30
30. 棧敷遺跡 6	31
31. 中反田遺跡群	32
32. 岡防畑遺跡群 38	33
33. 岩村田遺跡群 102	34
34. 城下遺跡 2	35
35. 栗毛坂遺跡群 42	36
36. 西近津遺跡群 8	37
37. 西近津遺跡群 9	38
38. 浅井城跡 4	39
39. 西の張遺跡	40
40. 小山の神遺跡 (隣接)	41
41. 下滝遺跡	42
42. 滝遺跡	43
43. 大中沢遺跡 2	44
44. 三枚平 A 遺跡 2	45
45. 長上呂遺跡群 34	46
46. 栗毛坂遺跡群 43	47

47. 岩村田遺跡群 103	48
48. 塚原屋敷添遺跡 2	49
49. 岩村田遺跡群 104	50
50. 龍岡城跡・五嵐遺跡	51

立会調査

51. 西裏遺跡群 2	52
52. 野沢城跡 5	52
53. 枇杷坂遺跡群 63	53
54. 宮の上遺跡群 15	53
55. 宮の上遺跡群 16	54
56. 梨の木遺跡 6	54
57. 蛇塚遺跡群 17	55
58. 久福添遺跡 7	55
59. 平賀中屋敷遺跡群 10	56
60. 道添遺跡 3	56
61. 西赤原遺跡 12	57
62. 栗毛坂遺跡群 44	57
63. 香坂屋敷遺跡 2	58
64. 家裏遺跡	58
65. 下信濃石遺跡 5	59
66. 枇杷坂遺跡群 (隣接)	59
67. 上平遺跡群 2	60
68. 中原向原 B 遺跡 (隣接)	60
69. 地家遺跡 (隣接)	61
70. 長上呂遺跡群 35	61
71. 瀧の下遺跡 2	62
72. 岡防畑遺跡群 39	62
73. 蛇塚遺跡群 18	63
74. 原遺跡 2	63
75. 平賀中屋敷遺跡群 11	64
76. 七曲り下遺跡 2	64
77. 長上呂遺跡 36	65

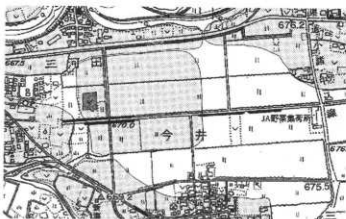
2007 (平成 18) 年度市内遺跡発掘調査一覧表	66
----------------------------	----

2007 (平成 18) 年度市内遺跡発掘調査位置図	
----------------------------	--

試掘調査

1 今井西原遺跡2

所在地 佐久市今井511-3 外
開発主体者 佐久市（高速交通課）
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年4月11～24日
調査面積 900㎡（開発面積8,800㎡）
調査担当者 林 幸彦



今井西原遺跡2位置図（1:10,000）

調査の結果

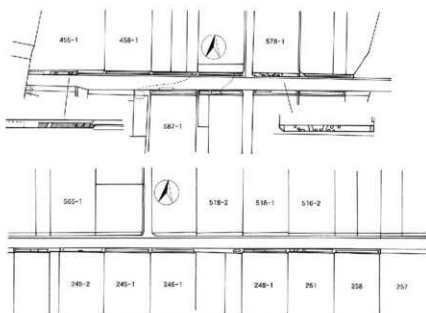
道路改良に伴い、トレンチ19本による試掘調査が実施された。

対象地は北方の藩川及び南方の千曲川等に挟まれた平坦な台地状の西側に位置する。対象地は東西に走る道路の拡幅部分である。調査の結果、対象地の西端部分で古墳時代等の堅穴住居址5軒と時期不明な土抗5基、中央部分から東側に溝址5条、ピット等が確認された。また弥生時代後期の物と思われる土器片・土師器・須恵器等の遺物が出土した。

調査の結果を受け、本調査が実施されることとなった。



住居址

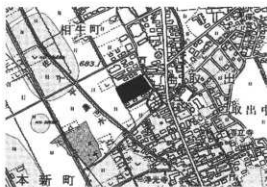


今井西原遺跡2調査全体図（1:2,000・拡大部分1:1,000）

試掘調査

2 白拍子遺跡群（隣接）

所在地 佐久市取出町字仲道160 外3筆
開発主体者 佐久土地開発有限公司
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成19年4月12日
調査面積 656㎡（開発面積4,808.33㎡）
調査担当者 須藤 隆司

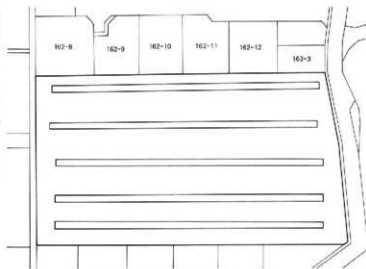


白拍子遺跡群（隣接）位置図（1:10,000）

調査の結果

白拍子遺跡群隣接地において宅地造成が計画され、埋没微高地の存在する可能性があり遺跡が存在する懸念のあった事からトレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は水田で、確認された堆積状況は水田土壌20～40cm、褐色粘質土20cm、シルト層60cm、以下は砂礫層の水性堆積土であった。水田層直下が砂層・砂礫層の場所も多く、予想された埋没微高地は存在せず遺構・遺物も確認されなかった。



白拍子遺跡（隣接）調査全体図（1:1,000）



試掘トレンチ



堆積状況

試掘調査

3 近津遺跡群4 ・周防畑遺跡群37

所在地	佐久市長土呂900-2 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年4月12～18日
調査面積	400㎡（開発面積2,340㎡）
調査担当者	林 幸彦

調査の結果

高速道路建設に伴い周辺の道路整備が行われることとなり、トレンチ7本による試掘調査が実施された。

調査の結果、平安時代のものと思われる竪穴住居址1軒、時代不明の土坑3基が確認され、弥生時代後期のものと思われる土器片、および土師器・須恵器が発見された。

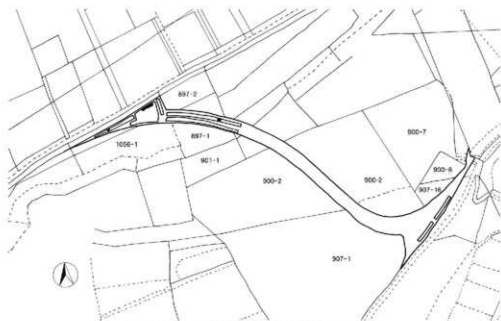
調査の結果、本調査の必要が認められ、実施される事となった。



近津遺跡群4・周防畑遺跡群37位置図 (1:10,000)



試掘トレンチ



近津遺跡群4・周防畑遺跡群37調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

4 和田遺跡

所在地	佐久市湯原865-1 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年4月16～20日
調査面積	330㎡（開発面積3,800㎡）
調査担当者	富沢 一明



和田遺跡位置図 (1:10,000)

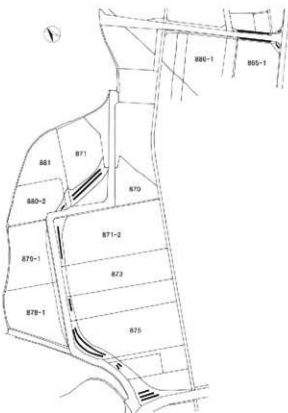
調査の結果

道路改良に伴い、道路用地が買収済みであった範囲においてトレンチ16本による試掘調査が実施された。対象地は水田であるが、対象地西側では圃場整備の影響か田地形が大きく改變されており、須恵器片等の出土は認められたが遺構は確認されなかった。しかし対象地東側ではローム層が遺構確認面となり、平安時代の住居址が確認された。

その結果、未買収地域についても継続して遺跡の有無を確認するための調査を行い、遺跡の確認された範囲については本調査が行われる事となった。



試掘トレンチ

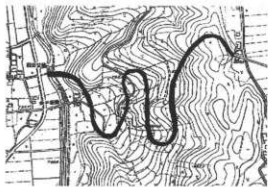


和田遺跡調査全体図 (1:1,500)

試掘調査

5 金井坂遺跡

所在地	佐久市春日3000-7先～ 佐久市協和8381-1先
開発主体者	佐久市（土木課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年4月19日～27日
調査面積	400㎡（開発面積55,700㎡）
調査担当者	上原 学



金井坂遺跡位置図 (1:10,000)

調査の結果

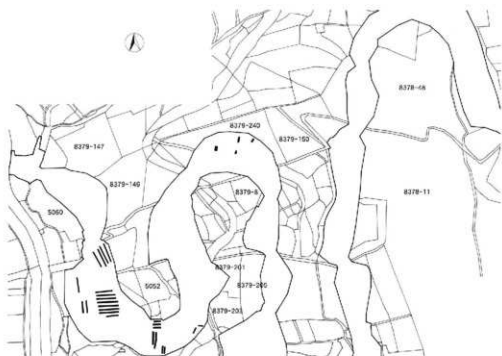
道路改良に伴い、トレンチ32本による試掘調査が実施された。

対象地は上谷田地籍と春日地籍の間の丘陵を東西に蛇行しながら横断しており、調査の結果、平安時代の土器（土師器・灰釉陶器）が発見されたが、遺構は確認されなかった。

また、開発範囲内において近世等の遺跡が存在すると思われる2カ所については、本調査が実施された。



調査風景



金井坂遺跡調査全体図 (1:4,000)

試掘調査

6 枇杷坂遺跡群 60

所在地	佐久市岩村田1315
開発主体者	合資会社 澤井製作所
開発事業名	店舗・テナント建設
調査期間	平成19年4月19・20日
調査面積	180㎡(開発面積1,472.05㎡)
調査担当者	上原 学



枇杷坂遺跡群60位置図(1:10,000)

調査の結果

テナントビル建設に伴い、既存建物解体後にトレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は既存建物建設時の造成により、特に北側部分で大きく掘削されている事が分かった。層序は上層から表土である客土20cm、灰褐色土20cm、暗褐色土40cm、黒褐色土30cm、水性ローム層である。

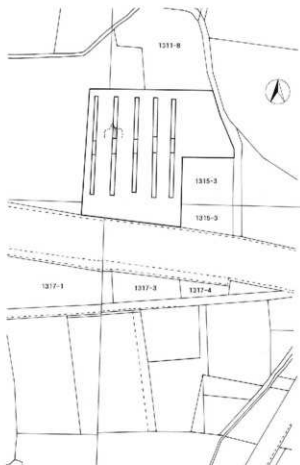
調査の結果、破壊を免れた範囲においてカマドを伴う竪穴住居址1軒と、遺構、もしくは包含層と思われる土器を含む黒色土の堆積を一部で認め、北側の掘削により存在していた遺構の大半が破壊された可能性が窺われた。確認された遺構は今回の建物建設範囲から外れる事から、埋土保存とした。



調査風景



竪穴住居址



枇杷坂遺跡群60調査全体図(1:1,000)

試掘調査

7 筏室遺跡群

所在地	佐久市安原字内堀584-1・2・3 (仮番地)、586-2、587-2・3
開発主体者	森泉 和夫
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年4月20日
調査面積	126㎡ (開発面積1,323.17㎡)
調査担当者	須藤 隆司



筏室遺跡群位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅の建設に伴い、トレンチ9本による試掘調査が実施された。

対象地の現状は畑地であったが、約25cmほどの耕作土以下は旧水田耕作土が約20cm、黒褐色粘質土が30cmが堆積し、その下は浅間第一軽石流水性2次堆積層であった。

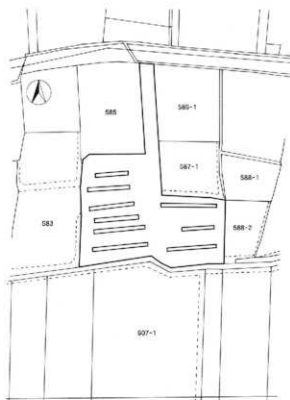
対象地は台地から低地に移行する水附の斜面地であり、調査の結果、遺構・遺物はともに確認されなかった。



調査風景



堆積状況

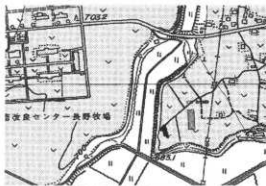


筏室遺跡群調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

8 鳥坂城跡

所在地	佐久市新子田1079-2
開発主体者	株式会社 井出組
開発事業名	土砂採取
調査期間	平成19年4月24・25日
調査面積	170㎡（開発面積235㎡）
調査担当者	林 幸彦



鳥坂城跡位置図 (1:10,000)

調査の結果

対象地は志賀川北岸の台地上にあり、これまでの調査によって弥生時代～平安時代の遺跡の存在が確認されており対象地は以前にも土砂採取に伴い発掘調査が行われている。今回新たに土砂採取が行われる事となり、その範囲で試掘調査が実施された。

表上下20～30cmで遺構確認面である浅間第一軽石流にいたり、弥生時代の竪穴住居址1軒・時期不明の溝状遺構1条・土坑4基が確認され、弥生時代後期の土器片・土師器・須恵器が発見された。

調査の結果、本調査が実施される事となった。



調査風景



遺構出土状況



鳥坂城跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

9 岩村田遺跡群 101

所在地	佐久市岩村田字行人塚375-1
開発主体者	長沼 良和
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年5月7日
調査面積	208㎡ (開発面積998㎡)
調査担当者	須藤 隆司



岩村田遺跡群101位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ9本による試掘調査が実施された。

対象地の現状は畑地で、層序は上から耕作土15~30cm、砂層0~20cm、礫混じり黒褐色土18~40cm、シルト層0~10cm、浅間第一軽石流となる。砂礫、シルト層の堆積が示すとおり不安定な場所で、浅間第一軽石流は一次堆積であるが、小田切状に開析され造構・遺物は確認されなかった。



調査風景



調査トレンチ



岩村田遺跡群101調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

10 寺畑遺跡群 14

所在地	佐久市猿久保742-1、742-5、744
開発主体者	株式会社 高仲コーポレーション
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年5月21日
調査面積	118.4㎡（開発面積1,811.47㎡）
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

工事主体者の重器を用い、建物、駐車場用地に設定したトレンチを掘削し遺構・遺物の確認を行った。対象地は畑地の後に資材置き場とされていた。層序は上から盛り土30～50cm、水田層10～20cm、畑地耕作土0～10cm、浅間第一軽石流である。

畑地、水田、畑地という土地利用の履歴を窺い知ることができ、特に水田の存在は対象地が台地の中央部という立地において低地的な環境にあったことを示している。

調査の結果遺構・遺物は確認されなかった。



寺畑遺跡群14位置図 (1:10,000)



調査風景



調査トレンチ



寺畑遺跡群14調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

11 馬瀬口遺跡群2

所在地 佐久市瀬戸460先～佐久市新子田
2029先

開発主体者 佐久市（土木課）
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年5月23～29日
調査面積 380㎡（開発面積9,750㎡）
調査担当者 上原 学

調査の結果

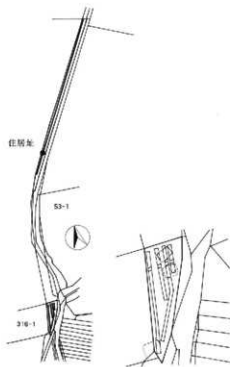
道路改良に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は平尾付近から南下する帯状低地に挟まれた標高685～705m内外の帯状微高地上に南北方向に展開する。調査の結果、表土下のローム層を遺構確認面として、対象地の南側を中心に竪穴住居址4軒、溝址1条、性格不明の落ち込み1を確認した。

道路拡幅部分について、本調査が実施されることとなった。



馬瀬口遺跡群2位置図 (1:10,000)



馬瀬口遺跡群2調査全体図 (左/1:3,000・右/1:1,500)



遺構出土状況

試掘調査

12 根々井居屋敷遺跡2

所在地	佐久市根々井540、536
開発主体者	有限会社 佐藤工務店
開発事業名	宅地造成
調査期間	平成19年5月30・31日、6月4日
調査面積	380㎡（開発面積1,739㎡）
調査担当者	須藤 隆司



根々井居屋敷遺跡2位置図 (1:10,000)

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ6本による試掘調査が実施された。

対象地は蛇行する湯川西岸の段丘上に位置する。対象地南側は削平を受けており遺構・遺物は確認されなかったが、対象地北側において地表下30～50cmのシルト層上より切り合うように重なった遺構が発見された。

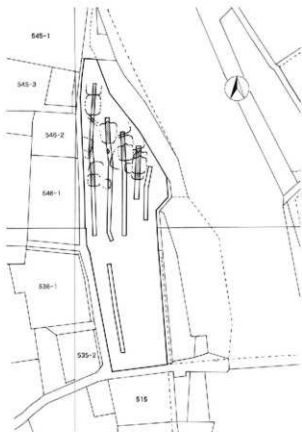
精査の結果、切り合った遺構は弥生～平安時代の遺物を伴う竪穴住居址18軒ほど、溝址1条、柱穴2基であることが分かった。調査の結果を受け保護協議が行われ、現状から盛り土を行って宅地造成が行われることが確認され、今回発見された遺構に影響を与えないため埋土保存となった。ただし今後、住宅建設によって遺構の保存が不可能な場合は本調査が必要であり、遺構が発見された範囲での建設工事主体者との保護協議が必要となる。



調査風景



遺構出土状況



根々井居屋敷遺跡2調査全体図 (1:1,000)

試掘・立会調査

13 濁り遺跡5

所在地	佐久市塚原字丸山550-1
開発主体者	有限会社 田園不動産
開発事業名	宅地造成
調査期間	平成19年5月31日・6月1日
調査面積	328.9㎡（開発面積2,965㎡）
調査担当者	須藤 隆司



濁り遺跡5位置図 (1:10,000)

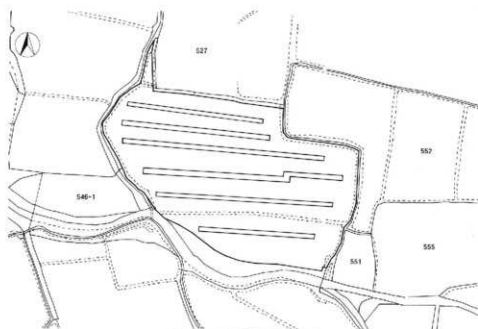
調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ6本による試掘調査が実施された。

対象地は水田で、対象地西側は現水田層下は塚原泥流上部の角礫を含む粘質土である。対象地東側は褐灰色粘質土が厚く堆積し、地表下1mに洪水砂の堆積が見られた。その洪水砂の下には平成4年度に調査された水田A（中世のものか）の広がりを見ることができ、今回の開発は盛り土によって宅地造成が行われ、そこまで開発が及ばないため本調査の必要はないと判断された。



調査トレンチ



濁り遺跡5調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

14 中堰遺跡

所在地 佐久市平賀字中堰930
開発主体者 株式会社 ライツホーム
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成19年6月4・7日
調査面積 298㎡（開発面積2,782㎡）
調査担当者 須藤 隆司



中堰遺跡位置図 (1:10,000)

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地は水田で、層序は上から盛り土40～70cm、現水田層20cm、砂混じりシルト層20～30cm、砂混じり黒褐色粘質土0～30cm、砂礫層の水性堆積である。

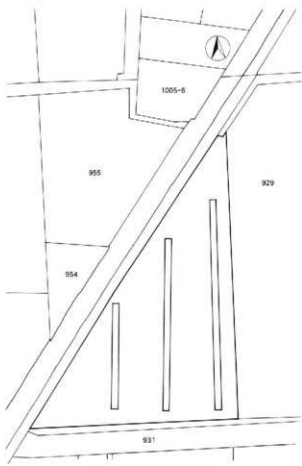
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



層状状況



中堰遺跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

15 東五里田遺跡6

所在地 佐久市野沢字梨ノ木345-1、346-1
・7・8

開発主体者 株式会社 石井商会
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成19年6月5日
調査面積 224㎡（開発面積1,621㎡）
調査担当者 須藤 隆司



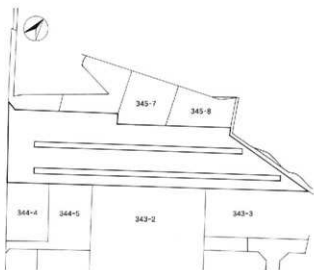
東五里田遺跡6位置図 (1:10,000)

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

対象地はすでに削平されており、現況の水田層下大半が砂礫層で流路状に粘質土・シルト・砂層が存在していた。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



東五里田遺跡6調査全体図 (1:1,000)



調査風景



調査トレンチ

試掘調査

16 東立科E遺跡他

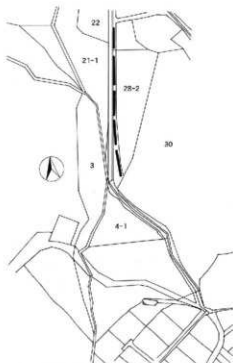
所在地	佐久市東立科
開発主体者	佐久市（道路建設課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年6月13～26日
調査面積	702㎡（開発面積16,100㎡）
調査担当者	富沢 一明

調査の結果

道路改良に伴い、香沢圃から美笹方面に向かってトレンチを設定し試掘調査が実施された。

遺構確認面は表土除去後の粘性の強いローム層上面であるが、調査の結果、縄文土器片等が検出されたが遺構は確認されなかった。

立木等により対象地全体に試掘トレンチを設定することができなかったが、地形や周辺の試掘調査の結果から遺跡の存在する可能性が少ないことから一部部分については工事時の立会調査を行うこととした。



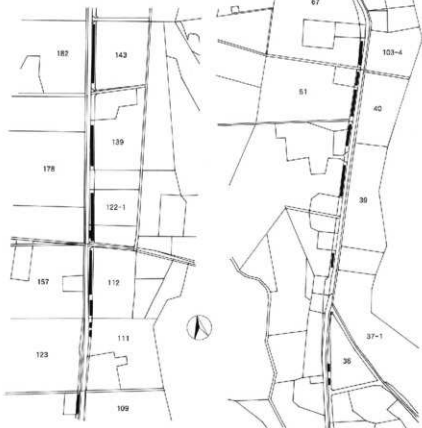
東立科E遺跡他南側調査全体図 (1:1,000)



東立科E遺跡他位置図 (1:10,000)



調査トレンチ



東立科E遺跡他調査全体図 (左/中央・右/北側 1:1,000)

試掘調査

17 合浜田遺跡

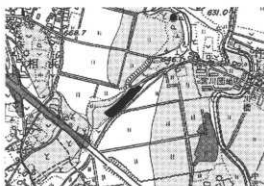
所在地 佐久市根岸字合浜田3969-3 他12筆
開発主体者 有限会社 フジヨシエステート
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成19年6月18・20日
調査面積 318.4㎡（開発面積2,772.03㎡）
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

調査対象地は斜面地であり、斜面下方の比較的平坦な部分は角礫・重角礫を多く含む2m以上の厚い圧縮堆積物からなり、斜面上部は表土下が相浜層の岩質上で構成されていた。斜面下方の堆積物の中からは斜面の上の平地から流れ込んだと思われる平安時代の土師器・須恵器が発見されたが、遺構は確認されなかった。

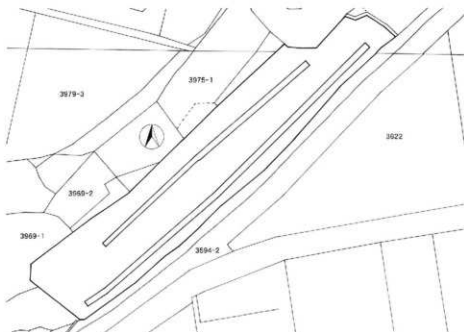
本調査の必要性は認められないと判断された。



合浜田遺跡位置図 (1:10,000)



調査風景

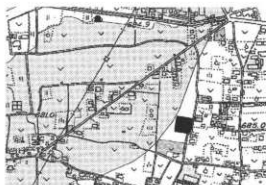


合浜田遺跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

18 中原遺跡群（隣接）

所在地	佐久市中込字荒子3847-1
開発主体者	小林 森樹
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年6月20日
調査面積	310.2㎡（開発面積2,234.03㎡）
調査担当者	須藤 隆司



中原遺跡群（隣接）位置図（1:10,000）

調査の結果

集合住宅建設に伴い、中原遺跡群に隣接する対象地においてトレンチ7本による試掘調査が実施された。層序は上から耕作土30cm、褐色礫泥じり砂質土20cm、砂礫層である。

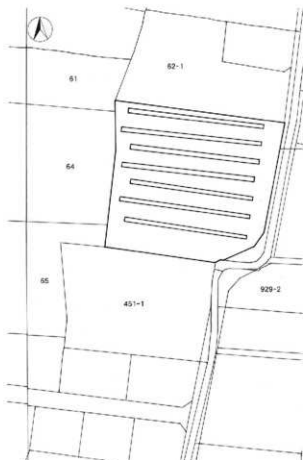
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査風景



調査トレンチ



中原遺跡群（隣接）調査全体図（1:1,000）

試掘調査

19 長土呂遺跡群 33

所在地	佐久市長土呂字上聖端156-1 外
開発主体者	淡生コン株式会社
開発事業名	ホテル建設
調査期間	平成19年6月25日、7月11・17・18日
調査面積	630㎡（開発面積2,999㎡）
調査担当者	須藤 隆司



長土呂遺跡群33位置図 (1:10,000)

調査の結果

ホテル建設に伴い、上聖端・聖原遺跡に隣接する対象地において、トレンチ15本による試掘調査が実施が実施された。

表土下のローム層を遺構確認面として調査の結果、堅穴住居址5軒、溝址1条、柱穴19基確認された。対象地北側では表土の掘取りにより遺構上部が削平され、さらに住居址中央部も擾乱を受けカマド、壁跡のみの出土であった。対象地南側では表上下1mのローム層、黒色土層を遺構確認面としている。対象地の大半は小谷頭に相当し、ローム層より上位に60～100cm程度の黒色土の厚い堆積が存在していた。

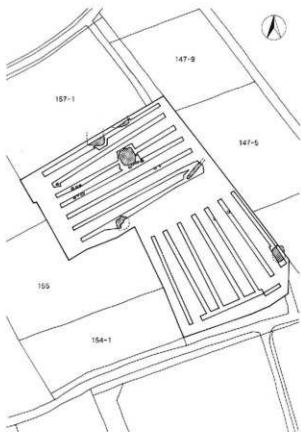
調査の結果を踏まえ保護協議が行われ、ホテル建設予定地には遺構が存在せず、検出遺構は埋土等で保存できることから埋土保存されることとなった。



調査トレンチ



遺構出土状況



長土呂遺跡群33調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

20 平賀中屋敷遺跡群9

所在地	佐久市平賀字樞敷731-1～735先
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年7月3日、12月11日
調査面積	65㎡（開発面積450㎡）
調査担当者	須藤 隆司



平賀中屋敷遺跡群9位置図 (1:10,000)

調査の結果

道路改良に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

対象地の北側では平成18年度に同様に道路改良による発掘調査が行われており古墳時代～中世までの遺構・遺物が確認されている。対象地北側では70cmの盛り土の下に明褐色シルト層30cmと灰色粘質土の水性堆積が認められる。南側の調査は水田層下に1m以上の砂礫層を認めた。

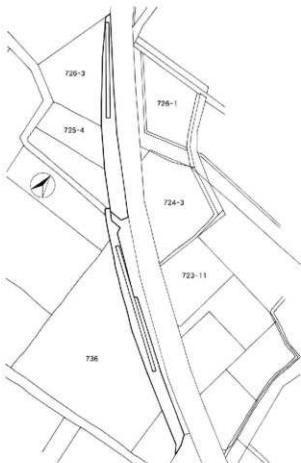
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査風景



調査トレンチ

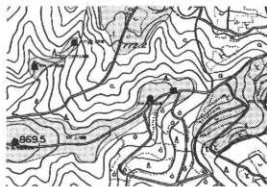


平賀中屋敷遺跡群9調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

21 上ノ城跡

所在地 佐久市臼田字前久保3409
開発主体者 KDDI株式会社
名古屋エンジニアリングセンター
開発事業名 携帯電話基地局建設
調査期間 平成19年7月5日
調査面積 10㎡（開発面積200㎡）
調査担当者 富沢 一明



上ノ城跡位置図 (1:10,000)

調査の結果

携帯電話基地局建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

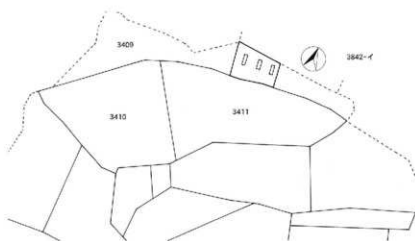
調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



調査風景



調査トレンチ



上の城跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

22 東五里田遺跡7

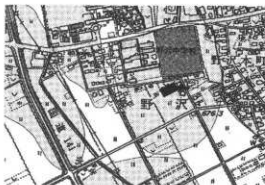
所在地	佐久市野沢字西五里田394-4
開発主体者	株式会社 泉鉄工
開発事業名	宅地造成
調査期間	平成19年7月9・11～13日
調査面積	434㎡（開発面積1,273㎡）
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地の南側では学校新築に伴う発掘調査が行われており、結果今回の調査においても竪穴住居址6軒および柱穴7基、平安時代の土師器・須恵器などの遺構・遺物が確認された。

調査の結果から開発主体者との保護協議が行われ、宅地造成自体は盛り土による造成であるため遺構に影響は与えないものの、永久構造物である道路部分については本調査の必要を認め、発掘調査が行われることとなった。



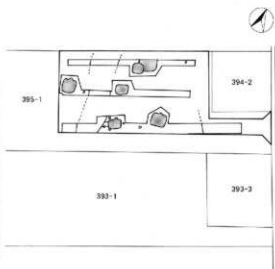
東五里田遺跡7位置図 (1:10,000)



遺構出土状況



試掘トレンチ



東五里田遺跡7調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

23 離山遺跡

所在地 佐久市田口字山腰5709-1 他2筆
開発主体者 佐久市土地開発公社
開発事業名 駐車場
調査期間 平成19年7月23日
調査面積 156㎡（開発面積983.74㎡）
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

駐車場建設に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施されることとなった。

調査の結果、現地表から80～100cmの深さでは盛り土が行われており、その下は砂礫を多量に含む灰色粘土からなる低地の堆積層であった。

遺構・遺物は確認されず本調査の必要性は認められなかった。



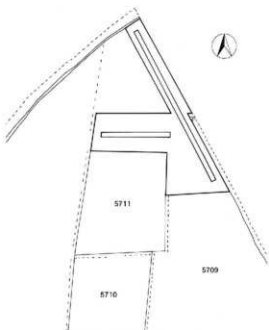
離山遺跡位置図 (1:10,000)



堆積状況



試掘トレンチ



離山遺跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

24 西一里塚遺跡群6

所在地	佐久市平塚239-1 他
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年7月23日
調査面積	58㎡（開発面積300㎡）
調査担当者	羽毛田 卓也



西一里塚遺跡群6位置図 (1:10,000)

調査の結果

道路改良に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

対象地は南西方向に向かって緩やかに傾斜している。遺構確認面までの深度は43～121cmを測る。遺構確認面は浅層P1ローム層の二次堆積黄褐色砂質土・シルトである。

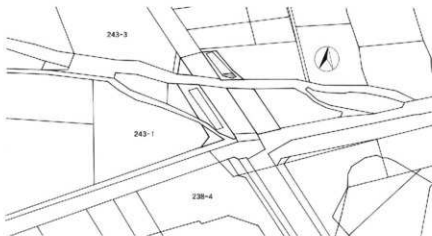
調査の結果、北東部のトレンチから平安時代以降のものと思われる溝址1条を確認し、発掘調査が行われることとなった。



調査風景



調査トレンチ



西一里塚遺跡群6調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

25 前田遺跡群 10

所在地	佐久市塚原字長塚984-4・984-10
開発主体者	池田 秀
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年7月30日
調査面積	60㎡ (開発面積615.33㎡)
調査担当者	須藤 隆司



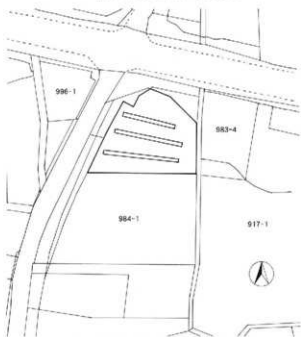
前田遺跡群10位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

表土は20～40cmの盛り土であり、対象地はすでに地山である塚原泥流層まで削平されていた。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



前田遺跡群10調査全体図 (1:1,000)



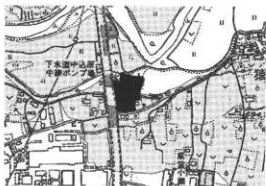
調査風景



調査トレンチ

試掘調査・立会調査 26 寺畑遺跡群 15

所在地 佐久市猿久保517-1 外
 開発主体者 鳥羽観光有限会社
 開発事業名 遊技店建設
 調査期間 平成19年8月14・16・29～31日
 調査面積 829.2㎡（開発面積16,967.5㎡）
 調査担当者 須藤 隆司



寺畑遺跡群15位置図 (1:10,000)

調査の結果

遊技場建設に伴い、トレンチ15本による試掘調査が実施された。また防災用溝（幅60cm・深さ30cm）については掘削時による立会調査を実施した。

対象地は湯川南岸の河岸段丘の縁辺に位置し、北側の低地部分では表土下に砂礫・粘土層の低地水性堆積を認めるのみで遺構・遺物は確認されなかった。南側の台地上では国道141号バイパス沿いの、前回道路建設に伴い発掘調査が行われた範囲に隣接する地点の耕作土と礫混じり褐色土上部から縄文時代草創期の爪形文土器片、石鏝など合計28点の遺物が検出された。しかし、耕作土以下の大半は礫混じりの砂層で土器包合層の広がりはそれ以上確認できず、また遺構は確認されなかった。

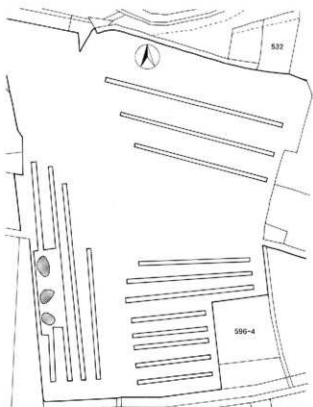
調査の結果、本調査の必要は認められなかった。



調査トレンチ



爪形文土器



寺畑遺跡群15調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

27 長明塚遺跡6

所在地	佐久市野沢字五反田331-2の一部
開発主体者	中村 政直
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年8月20日
調査面積	114㎡（開発面積890.94㎡）
調査担当者	須藤 隆司



長明塚遺跡6位置図（1:10,000）

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地は現地表面から80cmの盛り土が行われており、その下の層序は上から水田層20～30cm、黒褐色・褐色粘じり砂質土40～70cm、水性堆積の砂礫層である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



地層状況



長明塚遺跡6調査全体図（1:1,000）

試掘調査

28 枇杷坂遺跡群 61

所在地	佐久市岩村田1318-7・8・17、1275-9
開発主体者	ソーマTK 株式会社
開発事業名	店舗建設
調査期間	平成19年10月16日
調査面積	53㎡（開発面積603.4㎡）
調査担当者	須藤 隆司



枇杷坂遺跡群61位置図 (1:10,000)

調査の結果

店舗建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地の層序は上から褐色粘質土50cm、小礫・砂を含む灰褐色シルト層30cm、砂礫層の水性堆積である。

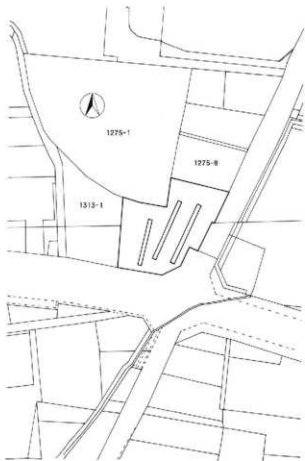
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



枇杷坂遺跡群61調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

29 枇杷坂遺跡群 62

所在地	佐久市岩村田字内正坊1266-10、1318-4
開発主体者	小林建設工業株式会社
開発事業名	店舗建設
調査期間	平成19年10月16・17日
調査面積	237㎡（開発面積1,388㎡）
調査担当者	須藤 隆司



枇杷坂遺跡群62位置図 (1:10,000)

調査の結果

店舗建設に伴い、トレンチ4本による試掘調査が実施された。

対象地に南北方向のトレンチを設定し遺構・遺物の確認を行った結果、東端のトレンチの地表下30～50cmの浅間第一軽石流において弥生時代後期の竪穴住居址2軒が検出された。ただし、攪乱・自然流路により破壊され小型の住居址が幅方部分のみ、大型の住居址では土器、焼土・炭化物を多く含む床面近くの部分的残存状態であった。東側2本目のトレンチでは南側が地表下50cm、北側で100cmの深さで浅間第一軽石流が現れ、北東方向に向かう谷の存在が確認できる。谷は西側に向かってさらに深まり、地表下100cmで砂礫層となった。

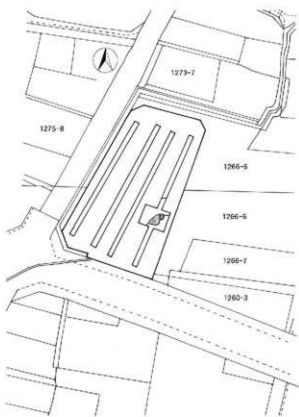
遺構が検出された場所は駐車場となる部分であり、現状保存が可能であるため本調査の必要はないと判断された。



遺構出土状況



試掘トレンチ



枇杷坂遺跡群62調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

30 棧敷遺跡6

所在地	佐久市安原字棧敷1526-1
開発主体者	株式会社 住匠
開発事業名	宅地造成
調査期間	平成19年10月18日
調査面積	192㎡ (開発面積1,757㎡)
調査担当者	須藤 隆司



棧敷遺跡6位置図 (1:10,000)

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は湯川左岸の軽石流台地上に位置する。層序は上から暗褐色土20~30cm、黒褐色土0~30cm、褐色土0~10cm、浅間第一軽石流である。現地表は平坦だが、浅間第一軽石流までの深度は東側で20cmなのに対し西側では70cmを測り、遺構確認面では東西方向の傾斜地であった。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ



堆積状況



棧敷遺跡6調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

31 中反田遺跡群

所在地 佐久市田口5615-1 他
開発主体者 佐久市土地開発公社
開発事業名 工業団地
調査期間 平成19年10月30日～11月2・5～7日
調査面積 5,125.4㎡（開発面積34,042.95㎡）
調査担当者 須藤 隆司



中反田遺跡群位置図 (1:10,000)

調査の結果

3万㎡以上にも渡る大規模な工場団地造成事業が行われることとなり、トレンチ48本による試掘調査が実施された。

対象地は千曲川右岸に位置し、その河川堆積で形成されている。対象地の南東部に1m近い埋土が存在したが、基本的に地表下20～30cmの遺構確認圏は流路的にシルト・砂層の堆積がある1m以上の砂礫層である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



中反田遺跡群調査全体図 (1:2,000)

試掘調査

32 周防畑遺跡群 38

所在地 佐久市長土呂字半塚1643-7
開発主体者 中部電力株式会社
開発事業名 鉄塔建設
調査期間 平成19年11月6日
調査面積 16.8㎡（開発面積147㎡）
調査担当者 出澤 力



周防畑遺跡群38位置図 (1:10,000)

調査の結果

鉄塔建て替え工事に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

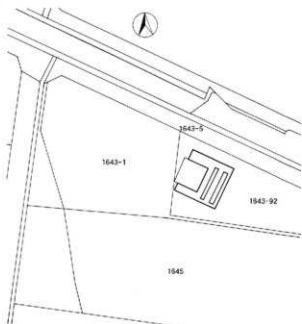
対象地の現況は水田で、水田層下80cmの黒色土層を遺構確認面としたが遺構・遺物は確認されなかった。
黒色土層より下は砂礫層となることから、対象地は田切り南端の低湿地層に当たると思われる。



試掘トレンチ



堆積状況



周防畑遺跡群38調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

33 岩村田遺跡群 102

所在地 佐久市岩村田字北一本柳2007-1、
2008-1・2

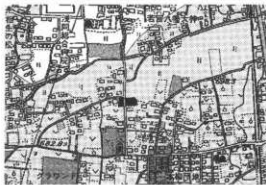
開発主体者 ミヤモリ不動産株式会社

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成19年11月9・10日

調査面積 211㎡（開発面積1.113㎡）

調査担当者 出澤 力



岩村田遺跡群102位置図（1:10,000）

調査の結果

宅地造成に伴い、トレンチ7本による試掘調査が実施された。

南北に走る道路を挟む形の対象地のうち、西側で住居址3軒・ピット3基を確認し、東側では南北方向の溝址2条を確認した。遺物は確認されなかったが、住居址についてはその形状から弥生時代のものを含むと考えられる。遺構確認面は西側で表土下40cmのローム層、東側は後世の土壌改良により攪乱を受けており、80～100cm以上下のローム層を遺構確認面とした。対象地は海川北岸の微高地から低地に落ち込む縁辺にあり、地形は北東に向かい落ち込んでいる。

調査の結果、開発主体者との保護協議が行われ、道路部分と擁壁部分については発掘調査が行われることとなった。



住居址出土状況



岩村田遺跡群102調査全体図（1:1,000）

試掘調査

34 城下遺跡2

所在地	佐久市臼田字城下39-1、40-1、43-1、71-1、72-4
開発主体者	CWA株式会社
開発事業名	店舗建設
調査期間	平成19年11月22日
調査面積	457.8㎡（開発面積2,935.25㎡）
調査担当者	須藤 隆司



城下遺跡2位置図 (1:10,000)

調査の結果

店舗建設に伴い、トレンチ9本による試掘調査が実施された。

対象地は片貝川右岸の低地部に位置する。現況は水田であり、水田層15～30cmの下は褐色・灰褐色の1.5m以上の堆積を有するシルト・粘土層であった。また、片貝川側では流路状砂礫層・対象地東部の小丘陵である稲荷山側では青灰色泥炭層の堆積が見られた。

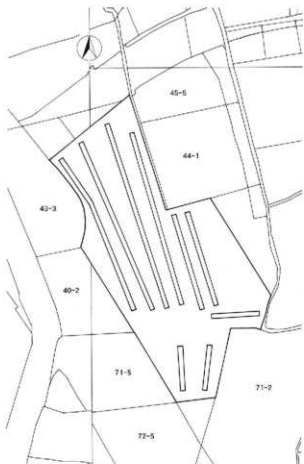
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査風景



調査トレンチ

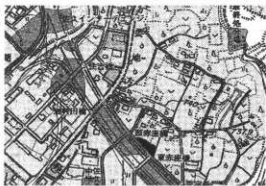


城下遺跡2調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

35 栗毛坂遺跡群 42

所在地	佐久市岩村田字東赤座3766-1
開発主体者	茂木 克弘
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年11月26日
調査面積	130.8㎡ (開発面積1,081.29㎡)
調査担当者	須藤 隆司



栗毛坂遺跡群42位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地に隣接して高速道路建設に伴う発掘調査により古墳～平安時代の集落址が確認されているが、今回の対象地は低地部分にあたり、時期不明のピット1基の発見に留まった。

現況である水田層下の堆積は流路状の砂層を含む褐色粘質土層、大型の軽石を含む黒褐色土層、浅同第一軽石流であった。遺構確認向である浅同第一軽石流までの深さは70～130cmで比して西側の方が深い。

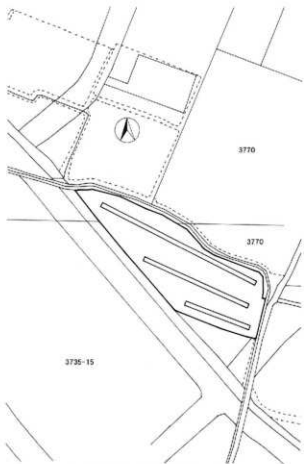
調査の結果、確認されたピットは地表から120cmの深さからの検出であり、堀土保存されることとなった。



調査風景



遺構出土状況



栗毛坂遺跡42調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

36 西近津遺跡群8

所在地	佐久市長土呂字三ノ畑1917-2・10
開発主体者	山崎 計一郎
開発事業名	集合住宅
調査期間	平成19年11月27～29日
調査面積	202㎡（開発面積1,084㎡）
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ6本による試掘調査が実施された。

遺構確認面である浅間第一軽石流までの深さは地表から30～50cmで比して南側が深い。対象地全域で竪穴住居址20軒以上・土坑・溝址・ピットなどが検出され、弥生・平安時代の土器が出土した。

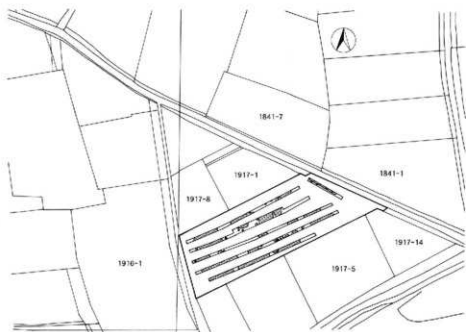
調査の結果を受けて開発主体者との保護協議が行われ、擁壁部分や建物基礎部分など、遺跡の破壊の免れない箇所について発掘調査が実施されることとなった。



西近津遺跡群8位置図 (1:10,000)



調査トレンチ・住居址出土状況



西近津遺跡群8調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

37 西近津遺跡群9

所在地 佐久市長土呂字森下1803-3
開発主体者 山崎 計一郎
開発事業名 集合住宅
調査期間 平成19年12月10・11日
調査面積 141.3㎡（開発面積634.91㎡）
調査担当者 須藤 隆司



西近津遺跡群9位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

遺構確認向である浅間第一軽石流までの深さは地表から40～60cmで比して対象地中央部が深い。対象地全域で堅穴住居址10軒以上・土坑・溝址（流路）・ピットなどが検出され、古墳時代の土器が出土した。

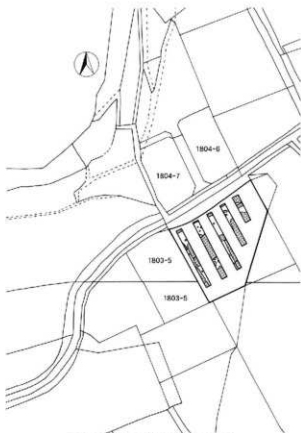
調査の結果を受けて開発主体者との保護協議が行われ、擁壁部分や建物基礎部分など、遺跡の破壊の免れない箇所について発掘調査が実施されることとなった。



調査トレンチ・住居址出土状況



住居址出土状況



西近津遺跡群9調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

38 浅井城跡4

所在地 佐久市新子田字丑ヶ久保851-1
～字道端948-3

開発主体者 長野県佐久建設事務所
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年12月12日
調査面積 87.3㎡（開発面積2,490㎡）
調査担当者 須藤 隆司



浅井城跡4位置図 (1:10,000)

調査の結果

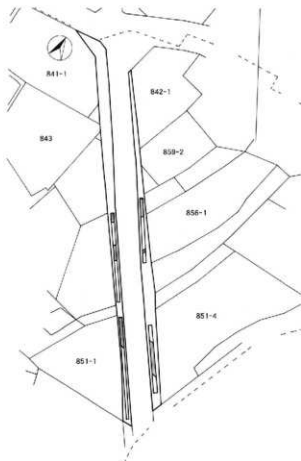
道路改良に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

堆積状況は表上下40cmで遺構確認面である浅岡第1軽石流に至る。調査の結果3本の溝趾・堀址を確認した。南側のものは深さが2mであることを確認した。北側のものでは地表で掘り削り状地形が確認できるものである。

調査の結果を踏まえ発掘調査が行われることとなった。



調査トレンチ・掘出土状況



浅井城跡4調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

39 西の張遺跡

所在地	佐久市小宮山字西の張567 他
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年12月19日
調査面積	41㎡（開発面積1,400㎡）
調査担当者	出澤 力



西の張遺跡位置図 (1:10,000)

調査の結果

高速道路に関連する道路改良に伴い、トレンチ10本による試掘調査が実施された。

対象地は山間の斜面を登る農道で、調査は道路脇の比較的広い調査範囲を確保できる部分で行われた。地表下40cm～110cmの地山が遺構確認面である。

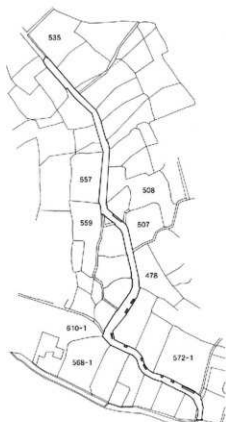
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



地盤状況



西の張遺跡調査全体図 (1:1,500)

試掘調査

40 小山の神遺跡（隣接）

所在地	佐久市小宮山字十二856-4 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年12月20日
調査面積	17㎡（開発面積500㎡）
調査担当者	出澤 力

調査の結果

高速道路に関連する道路改良に伴い、小山の神遺跡に隣接したためにトレンチ本による試掘調査が実施された。

対象地は山間の斜面を登る農道で、調査は道路脇の比較的広い調査範囲を確保できる部分で行われた。地皮下40cm～60cmの地山が遺構確認面である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



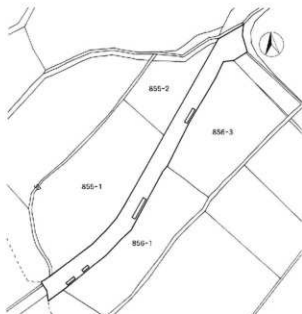
小山の神遺跡（隣接）位置図（1:10,000）



対象地風景



調査トレンチ



小山の神遺跡（隣接）調査全体図（1:1,000）

試掘調査

4.1 下滝遺跡

所在地	佐久市湯原字滝1252-1 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年12月21日
調査面積	82㎡（開発面積1.040㎡）
調査担当者	出澤 力



下滝遺跡位置図（1:10,000）

調査の結果

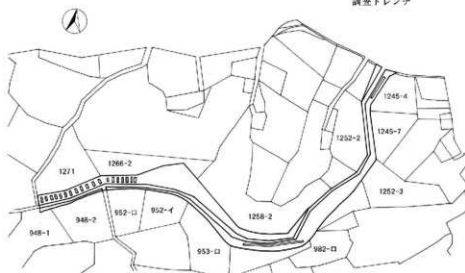
高速道路に関連する道路改良に伴い、トレンチ21本による試掘調査が実施された。

対象地は急峻な丘陵の北斜面を登る農道で、調査は道路脇の比較的広い調査範囲を確保できる部分で行われた。山頂付近では表土下30cm～50cm程の深さで地山層となり、それ以外では表土より50～80cm下の層が遺構確認面となった。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



下滝遺跡調査全体図（1:1,000）

試掘調査

42 滝遺跡

所在地	佐久市湯原字滝962-1 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成19年12月25日
調査面積	45㎡（開発面積1,200㎡）
調査担当者	出澤 力

調査の結果

高速道路に関連する道路改良に伴い、トレンチ2本による試掘調査が実施された。

対象地は前頁の下滝遺跡の調査が行われた丘陵の南側に位置し、現況は水田である。水田層下40～60cmが遺構確認面であるが、糠を多く含む水性堆積層である。

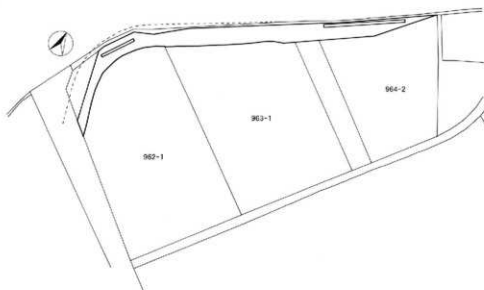
調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



滝遺跡位置図 (1:10,000)



調査トレンチ



滝遺跡調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

43 大中沢遺跡2

所在地 佐久市大沢字下中沢1057-2 外
開発主体者 佐久市（高速交通課）
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年12月26日
調査面積 18㎡（開発面積2,480㎡）
調査担当者 出澤 力



大中沢遺跡2位置図 (1:10,000)

調査の結果

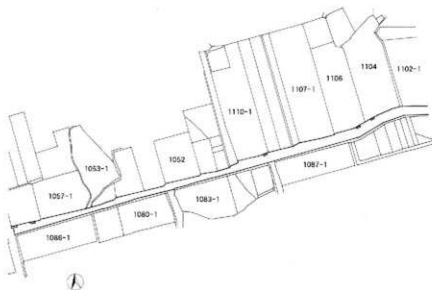
高速道路に関連する道路改良に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は開場整備が行われた水田を東西に走る農道で、調査は道路脇の比較的に広い調査範囲を確保できる部分で行われた。地表下40cm～50cmの地山が遺構確認面である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査風景



大中沢遺跡2調査全体図 (1:1,500)

試掘調査

44 三枚平A遺跡2

所在地	佐久市大沢字三枚平1290-1 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成20年1月7日
調査面積	30㎡（開発面積1,840㎡）
調査担当者	出澤 力



三枚平A遺跡2位置図（1:10,000）

調査の結果

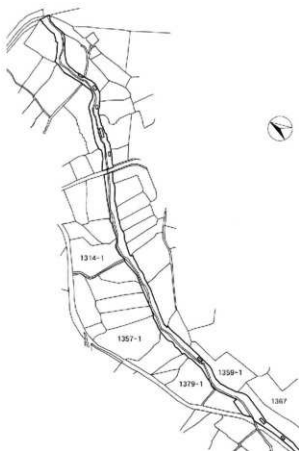
高速道路に関連する道路改良に伴い、トレンチ8本による試掘調査が実施された。

対象地は山間の北東斜面を登る農道で、調査は道路脇の比較的広い調査範囲を確保できる部分で行われた。上方部分では表土下80cmで山体の岩盤層に当たった。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



三枚平A遺跡2調査全体図（1:2,000）

試掘調査

45 長土呂遺跡群 34

所在地 佐久市長土呂字下小路1451-1・4
開発主体者 角田 又男
開発事業名 集合住宅
調査期間 平成20年1月9日
調査面積 64.5㎡ (開発面積699.59㎡)
調査担当者 出澤 力

調査の結果



調査トレンチ



調査風景



長土呂遺跡群34位置図 (1:10,000)

集合住宅建設に伴い、トレンチ4本による試掘調査が実施された。

対象地は盛り土がされており、遺構確認面は盛り土の下にある旧水田層の下、地表から約100～140cmの水性堆積のローム層である。周辺の地形より対象地は南北に走る帯状低地の中に当たるものと考えられる。

調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



長土呂遺跡群34調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

46 栗毛坂遺跡群 43

所在地 佐久市岩村田北一丁目5-10・11
開発主体者 高山 照子
開発事業名 集合住宅
調査期間 平成20年1月16日
調査面積 123.2㎡(開発面積1347.18㎡)
調査担当者 須藤 隆司



栗毛坂遺跡群43位置図 (1:10,000)

調査の結果

集合住宅建設に伴い、トレンチ4本による試掘調査が実施された。

対象地はは盛り土が行われており、層序は地表から盛り土50～80cm、暗褐色土20cm、砂層を含む褐色シルト層20～70cm、黒褐色砂質土20～40cm、暗褐色砂質土10cm、水性堆積の浅間第一軽石流である。現状は盛り土により平坦であるが、遺構確認面である浅間第一軽石流は南西方向に傾斜する傾斜地であったことを示している。

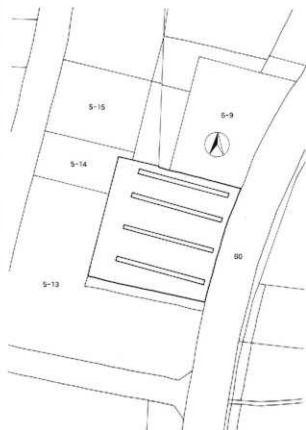
調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



栗毛坂遺跡群43調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

47 岩村田遺跡群 103

所在地 佐久市岩村田字曲口1968-1、
宇観音堂2100-1

開発主体者 岩崎産業有限公司

開発事業名 店舗建設

調査期間 平成20年1月29日

調査面積 112㎡（開発面積1,228.58㎡）

調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群103位置図 (1:10,000)

調査の結果

店舗建設に伴い、トレンチ3本による試掘調査が実施された。

対象地の堆積状況は90～150cmの盛り土が行われており、それ以下は黒褐色粘質・泥炭質土100cm以上の水性堆積であった。

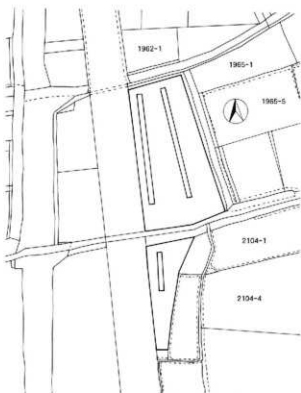
調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



関金トレンチ



堆積状況



岩村田遺跡群103関金全体図 (1:1,000)

試掘調査

48 塚原屋敷添遺跡2

所在地	佐久市平塚字原敷表129-1
開発主体者	有限会社サンコー地所
開発事業名	宅地造成
調査期間	平成20年2月12日
調査面積	267.3㎡（開発面積2,221.66㎡）
調査担当者	須藤 隆司



塚原屋敷添遺跡2位置図（1:10,000）

調査の結果

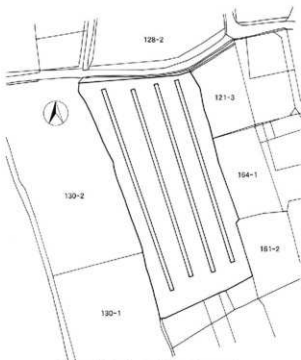
宅地造成に伴い、トレンチ4本による試掘調査が実施された。

対象地の堆積状況は現況の水田層15cm、それ以下は砂礫層15～30cm、灰色・青灰色シルト層30～60cm、褐色シルト層の水性堆積であった。砂礫層は対象地北側で塚原記流の岩片を多く含み、対象地南側が砂層を主体としたものであった。

調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



調査トレンチ



塚原屋敷添遺跡2調査全体図（1:1,000）

試掘調査

49 岩村田遺跡群 104

所在地	佐久市岩村田2338-4
開発主体者	有限会社ジャンリッツ
開発事業名	ウェディング会場兼店舗建設
調査期間	平成20年2月21・22日
調査面積	140㎡（開発面積919㎡）
調査担当者	須藤 隆司



岩村田遺跡群104位置図 (1:10,000)

調査の結果

ウェディング会場兼店舗建設に伴い、トレンチ5本による試掘調査が実施された。

対象地は弥生～中世に渡る大規模集落である西一本柳遺跡にあたる。結果、表土下30～40cmの浅間第一軽石流および砂層を遺構確認面として、竪穴住居址20軒以上・柱穴等の遺構、弥生～平安時代の土器片が確認された。

調査の結果を受けて開発主体者との保護協議が行われ、開発により遺構の破壊が免れない箇所について発掘調査が行われることとなった。



調査トレンチ



住居址出土状況



岩村田遺跡群104調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

50 龍岡城跡・五庵遺跡

所在地	佐久市田口字龍岡3106 他7筆
開発主体者	佐久市（公園緑地課）
開発事業名	公園造成
調査期間	平成20年3月24～28日
調査面積	1,440㎡（開発面積7,632㎡）
調査担当者	羽毛田 卓也



龍岡城跡・五庵遺跡群位置図（1:10,000）

調査の結果

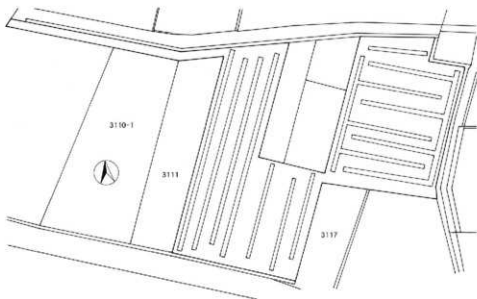
龍岡城に隣接する対象地で公園造成が行われるのに伴い、トレンチ16本による試掘調査が実施された。

対象地の現況は水田で南西方向に向かい傾斜している。遺構確認面までの深度は30～41センチを測る。遺構確認面は粗砂・礫混じり粗砂・礫・シルトである。圃場整備により基礎層がかなり削平されており、龍岡城跡の外郭に関わる痕跡は確認できなかった。現在の雨川の旧堤防と、北側に蛇行していた頃の雨川、それに流れ込んでいた小河川の痕跡を確認した。また対象地南端中央から西側に伸びての部分で、蛇行する雨川に囲まれるように、現在の雨川対岸部分と対応すると思われる台地の突端を確認した。

調査の結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。また今回調査されなかった部分については次年度に試掘調査が行われる予定である。



調査トレンチ



龍岡城跡・五庵遺跡調査全体図（1:2,000）

立会調査

51 西浦遺跡群2

所在地 佐久市伴野字北裏933-1の内
開発主体者 福島 洋治
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年4月23日
調査面積 289.7㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に伴い立ち会い調査を実施した。対象地は西浜遺跡群の小枝谷頭部分に位置しており、建築用地の表層地盤改良に伴う掘削作業の立会・遺跡の状況確認を行った。用地内は全域で地山（相沢層）削平後に客土がされており、遺構・遺物ともに確認はされなかった。



西浦遺跡2位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

52 野沢城跡5

所在地 佐久市原字屋敷512
開発主体者 柳澤 利幸
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年5月1日
調査面積 465.64㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に伴い立ち会い調査を実施した。対象地は野沢城跡の東方200mに位置する。建築用地の表層地盤改良に伴う掘削作業の立会・遺跡の状況確認を行った。用地内は全域で地山（砂礫混じり粘質土・シルト層・砂礫層）掘削後に客土（旧建物建設による）がされており、遺構・遺物ともに確認されなかった。



野沢城跡5位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

53 枇杷坂遺跡群 63

所在地 佐久市岩村田字門正坊1272-25
開発主体者 佐々木 一子
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年5月16日
調査面積 498㎡
調査担当者 須藤 隆司

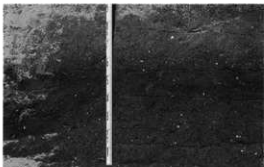
調査の結果

個人住宅建設に伴い、建築工事の掘削に際し立会調査を実施した。

基礎工事の掘削深度は地表下50cmと一部100cmであるが、100cmの掘削部では近現代の水田面が二面ないし三面確認された。さらに掘削下底面の土壌堆積は中世・古代に達する水田面の存在を予測させたが、今回の掘削は近現代の水田層で留まった。結果、遺構・遺物ともに確認はされなかった。



枇杷坂遺跡群63位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

54 宮の上遺跡群 15

所在地 佐久市横和484-2、486-2
開発主体者 依田 正彦
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年5月22日
調査面積 374㎡
調査担当者 林 幸彦

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎部分掘削時に立会調査を実施した。

地表面から約50cmの掘削が行われ、30cmほどの耕作土の下に黒色土の堆積を認めた。遺構は確認されなかったが、土師器が認められた。



宮の上遺跡群15位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

55 宮の上遺跡群 16

所在地 佐久市横和255先
開発主体者 佐久市（土木課）
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年5月22・23日
調査面積 240㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

道路改良に伴い、立会調査が実施された。

掘削状況、掘削後の断面・底面の状況確認では、盛り土、耕作土、その下では砂層、あるいは浅層第一軽石流の堆積が確認されたが、どちらでも遺構・遺物の存在は確認されなかった。



宮の上遺跡群16位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

56 梨の木遺跡 6

所在地 佐久市中込字曲坂3611-190
開発主体者 中村 健
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年5月31日
調査面積 465.6㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に伴い立会調査が実施された。

調査対象地は宅地造成地であり1m以上の盛り土が行われていた。建業用地の表層地盤改良に伴う掘削深度は20cmであり、掘削は盛り土上部に止まった。



梨の木遺跡6位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

57 蛇塚遺跡群 17

所在地 佐久市安原字北御塚1152-1
開発主体者 中澤 正幸
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年6月11日
調査面積 438.56㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

基礎工事（約15㎡）の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。掘削深度30cmの底面・断面の堆積状況は耕作土ないし浅間第一軽石流で建設用地は東西方向の緩斜面であった。結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



蛇塚遺跡群17位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

58 久瀬遺跡 7

所在地 佐久市太田部字西屋敷212-1
開発主体者 大井 浩
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年6月12日
調査面積 392㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

基礎工事（約94㎡）の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。掘削深度50cmの断面・底面の堆積状況は旧建物建設による攪乱土、暗褐色シルトで大半は攪乱土であった。結果、遺構・遺物共に確認されなかった。



久瀬遺跡7位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

59 平賀中屋敷遺跡群 10

所在地 佐久市平賀5252-4
開発主体者 佐々木 謙司
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年7月3日
調査面積 375.37㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

住宅改修・増築工事に伴い、立会調査が実施された。

基礎工事の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。掘削深度50cmの断面・底面の堆積状態は旧建物建設による攪乱土・盛り土であった。結果、遺構・遺物共に確認されなかった。



平賀中屋敷遺跡群10位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

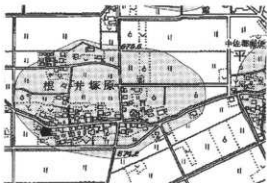
60 道添遺跡3

所在地 佐久市塚原2351-1
開発主体者 小林 信夫
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年7月12日
調査面積 680.8㎡
調査担当者 林 幸彦

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

地表面から約40cmの深さで、地山である塚原泥流層に達したが、結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



道添遺跡3位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

61 西赤座遺跡 12

所在地 佐久市岩村田字六供後3608-3
開発主体者 木下 正一
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年7月12日
調査面積 254㎡
調査担当者 林 幸彦

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

地表面から約90cmの深さで、地山である浅間第一軽石層に達したが、結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



西赤座遺跡12位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

62 栗毛坂遺跡群 44

所在地 佐久市岩村田字東赤座3736-5
開発主体者 浅沼 明
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成19年8月30日
調査面積 210㎡
調査担当者 林 幸彦

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

地表面に20cmの盛り土が行われ、さらにベタ基礎工法のため下部の掘削が行われなかったため遺構等の確認が出来なかった。



栗毛坂遺跡群44位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

63 香坂屋敷遺跡2

所在地	佐久市香坂字原敷2887-1
開発主体者	由井 克彦
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成19年9月10日
調査面積	192.22㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

基礎工事の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。掘削深度40cmの断面・底面の堆積状態は暗褐色土の表土と底面で確認された礫混じりの黒褐色粘質土であった。結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



香坂屋敷遺跡2位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

64 家裏遺跡

所在地	佐久市下小田切字家裏256-1
開発主体者	土原 茂生
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成19年10月18日
調査面積	330.67㎡
調査担当者	上原 学

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

対象地は南西方向から張り出した尾根に挟まれた扇状地北西端に位置する。基礎の掘削深度60cm内外で掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行ったが、遺構・遺物ともに確認されなかった。

層序は上層から表土が30cm、砂礫層の褐色土が約20cm、その下は褐灰色の砂礫層であるが、対象地南西側の一部で表土直下に礫混じりのシルト層を確認した。



家裏遺跡位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

65 下信濃石遺跡5

所在地 佐久市岩村田字下信濃石3371-23
- 25・31

開発主体者 山井 恭
開発事業名 集合住宅
調査期間 平成19年10月19日
調査面積 587.32㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

集合住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

基礎工事の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。対象地は宅地造成により盛り土が行われており、基礎掘削（深度20～80cm）はその盛り土の範囲に取まっていた。



下信濃石遺跡5位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

66 枇杷坂遺跡群（隣接）

所在地 佐久市岩村田1862-1
開発主体者 佐久市立国保浅間総合病院
開発事業名 駐車場整備
調査期間 平成19年10月29日、11月5・15・20日
調査面積 970㎡
調査担当者 須藤 隆司・出澤 力

調査の結果

駐車場等の建設に伴い、立会調査を実施した。

対象地は以前にも駐車場のあった部分であり、掘削時に立ち会い表土下の状況を確認した結果、以前の駐車場造成時の攪乱層より下まで掘削された箇所においても遺構・遺物の存在は確認されなかった。調査の結果対象地は湯川北岸の自然堤防後背の低湿地に当たると考えられる。



枇杷坂遺跡群（隣接）位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

67 上平遺跡群2

所在地 佐久市南岩尾1549-9 外
開発主体者 長野県佐久建設事務所
開発事業名 道路改良
調査期間 平成19年11月28日
調査面積 90㎡
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

安全対策事業（道路改良）に伴う立会調査が実施された。

源道拡幅部分の掘削作業に立ち会い、遺構・遺物・堆積状態の確認を行った。上平遺跡群は福川左岸の台地上に展開するが、今回の掘削対象地は台地斜面の裾部である。掘削部分の主要堆積は2m以上の巨岩を含む砂礫層であった。

結果、遺構・遺物は確認されなかった。



上平2遺跡群位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

68 中原向原B遺跡（隣接）

所在地 佐久市甲字寺田2006-3・4・7
開発主体者 有限会社 東洋光学レンズ
開発事業名 工場・事務所建設
調査期間 平成19年12月11日
調査面積 1,750㎡
調査担当者 出澤 力

調査の結果

工場・事務所建設に伴う立会調査が実施された。基礎工事の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。対象地は盛り土が行われており、基礎工事によって60cmほどの掘削が行われたがそれは盛り土の範囲に収まっている。



中原向原B遺跡（隣接）位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

69 地家遺跡（隣接）

所在地	佐久市大沢字地家1425-1 外
開発主体者	佐久市（高速交通課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成20年1月8・10日
調査面積	920㎡
調査担当者	出澤 力

調査の結果

道路改良に伴う立会調査が実施された。

源道幅・用水路設置部分の掘削作業に立ち会い、遺構・遺物・堆積状態の確認を行った。結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。用水路部分で表土より60cm程度の掘削が行われ地山であるシルト質土が確認されている。



地家遺跡（隣接）位置図（1:10,000）



掘削状況

立会調査

70 長士呂遺跡群 35

所在地	佐久市長士呂144-6から167-1
開発主体者	佐久市（建設課）
開発事業名	下水道整備
調査期間	平成20年1月16日、2月22日
調査面積	263㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

下水道工事に伴う立会調査が実施された。

西端部では表土から90cmほどで浅間第一軽石流が確認されたが、遺構・遺物ともに確認されなかった。対象地中央では浅間第一軽石流は表土下150cmにあり、その間には水性堆積も確認された。対象地東端では台地上に展開する谷状地形が認められる。

結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



長士呂遺跡群35位置図（1:10,000）



掘削状況

立会調査

71 瀧の下遺跡2

所在地	佐久市前山字鑷溪825-1 外
開発主体者	佐久市(高速交通課)
開発事業名	道路改良
調査期間	平成20年1月21日、2月26日
調査面積	250㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

道路改良に伴う立会調査が実施された。

源流拡張・用水路部分の掘削作業に立ち会い、遺構・遺物・堆積状態の確認を行った。掘削深度1m程度の地点で確認した堆積状況は現道工事の際の盛り土20cm以下で砂礫を含む粘質土であり、対象地全域が沢状低湿地であった。

結果、遺構・遺物ともに確認されなかった。



瀧の下遺跡2位置図(1:10,000)



掘削状況

立会調査

72 周防畑遺跡群39

所在地	佐久市長土呂字周防畑1124-5
開発主体者	原野 英子
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成20年1月22日
調査面積	1151.46㎡
調査担当者	上原 学

調査の結果

個人住宅建設に先立つ土地の表土掘土工事に伴う立会調査が実施された。

対象地は南方向に張り出す田切り地形の台地南端付近に位置する。現況から30~60cmほど表土の掘取りが行われ、対象地北側と東側で地山のローム層を認めた。この面から弥生土器・土師器を含む住居址と思われる黑色土の落ち込みを確認し、対象地が弥生時代から平安時代にかけての遺跡である事が確認された。

調査結果から、住宅を建設する部分について、文化財保護法第93条書類の提出を依頼した。



周防畑遺跡群39位置図(1:10,000)



掘削状況

立会調査

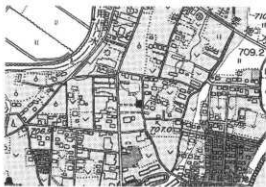
73 蛇塚遺跡群 18

所在地	佐久市新子田字北野馬久保1862-6
開発主体者	依田 光央
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成20年1月28日
調査面積	270㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

表層改良・基礎工事の掘削作業の立会、掘削後の断面と底面の堆積状況の確認を行った。対象地は宅地造成による盛り土が行われており、基礎掘削（深度50cm）はその盛り土の範囲に取まっていた。



蛇塚遺跡群18位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

74 原遺跡2

所在地	佐久市白田字善阿弥1372-3 外
開発主体者	佐久市（都市計画課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成20年2月21・26日
調査面積	400㎡
調査担当者	小林 真寿・須藤 隆司

調査の結果

道路改良に伴う立会調査が実施された。

工事による掘削面まで、合計4カ所で遺跡の有無を確認する調査が行われ、現状水田面から40cm程で片貝川の氾濫面に到達し、シルト層と礫の堆積土層が確認できた。国道141号線側に近づくにつれ黒色土の堆積が認められたが遺構・遺物ともに認められなかった。



原遺跡2位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

75 平賀中屋敷遺跡群 11

所在地	佐久市平賀字中屋敷5305-1、5308
開発主体者	大熊 裕
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成20年2月22日、3月10日
調査面積	575.51㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、擁壁工事・基礎工事の掘削に伴う立会調査を実施した。

擁壁部分では、30～40cm程度の表土から下は砂礫シルトを含む水性堆積層である。建物基礎部分は既存建物の解体後に30cmの盛り土が行われており、掘削はその上から50cmの深さで行われた。掘削は盛り土・攪乱土・表土のいずれかに収まっているが、一部で礫混じりの褐色粘質土を認めた。

結果、遺構・遺物はともに確認されなかった。



平賀中屋敷遺跡群11位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

76 七曲り下遺跡 2

所在地	佐久市白田字加護石1879-1 外
開発主体者	佐久市（都市計画課）
開発事業名	道路改良
調査期間	平成20年2月26日
調査面積	860㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

道路改良に伴う立会調査が実施された。

対象地東側の水田部における掘削・堆積状況では30cmほどの水田層とそれ以下の砂礫層の堆積が確認された。対象地西側は片貝川に接し、1m程の盛り土により構築された現道、さらにそれ以下の旧地表を掘削した状況を確認したが砂礫層の河川堆積状態にあった。

結果、遺構・遺物はともに確認されなかった。



七曲り下遺跡2位置図 (1:10,000)



掘削状況

立会調査

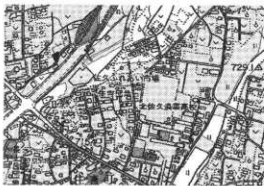
77 長土呂遺跡群 36

所在地	佐久市長土呂字壘石440-6
開発主体者	吉川 英夫
開発事業名	個人住宅
調査期間	平成20年3月4・18日
調査面積	249.37㎡
調査担当者	須藤 隆司

調査の結果

個人住宅建設に際し、土壌入れ替え・基礎部分の掘削に伴う立会調査を実施した。

対象地は平成13年度に一部で発掘調査が実施された場所であり、試掘調査時には弥生時代～平安時代の住居址等が確認されている。今回の調査では南側部分はすでに調査が行われた範囲にあたり、北側に一部未調査部分があったが掘削は造成時の盛り土と表土の中に取まったため、遺構・遺物ともに確認されなかった。

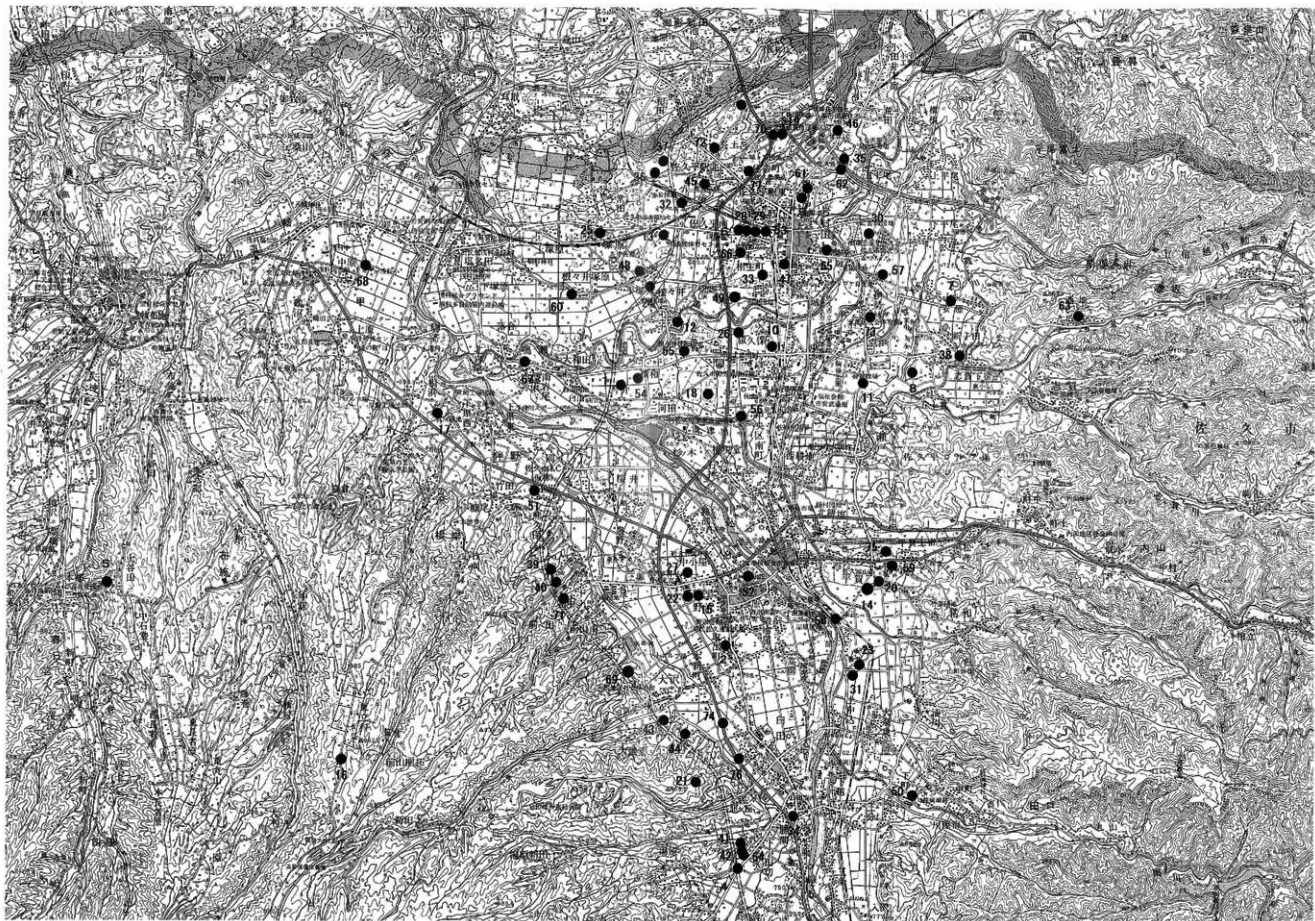


長土呂遺跡群36位置図 (1:10,000)



掘削状況

№	道 路 名	所在地	開発主体名	開発事業名	調査面積	開発面積	確保始年	調査期間	備 考
1	今井西通道路2	今井	佐久市(高速交通課)	道路改良	300	8,800	既設	H 19.11 ~ 24	下尾通本線調査
2	白拍子通道路(南線)	取田	佐久市開発有明会社	宅地造成	656	4,806.33	既設	H 19.412	
3	沼田通道路(北線)	長土呂	佐久市(高速交通課)	道路改良	400	2,340	既設	H19.4.12 ~ 18	下尾通本線 日本調査
4	新田通路	沼津	佐久市(高速交通課)	道路改良	330	3,800	既設	H19.4.16 ~ 20	下尾通本線調査
5	舟形通道路	春日・協和	佐久市(土木課)	道路改良	400	55,700	既設	H19.4.19 ~ 27	釜井通本線調査
6	鉢形通道路460	羽付田	株式会社 藤井製作所	店舗・テナント建設	180	14,706	既設	H19.4.19 ~ 20	住居地 1、釜倉南 埋土工事
7	佐賀通道路	菅原	株式会社 藤島 和夫	集合住宅	126	1,323.17	既設	H19.4.20	
8	高尾通路	新子田	株式会社 長出組	土砂採取	170	235	既設	H19.4.24 ~ 25	長尾通路・戸田通路XIV本調査
9	岩村田通道路101	岩村田	長島 真知	集合住宅	208	998	既設	H19.5.7	
10	寺尾通道路14	飯久保	株式会社 赤十字コーポレーション	集合住宅	118.4	1,811.47	既設	H19.5.21	
11	馬淵川通道路2	原戸田	佐久市(土木課)	道路改良	380	55,700	既設	H 19.5.23 ~ 29	馬淵川通本線調査
12	野々井通道路2	野々井	有限会社佐藤工務店	宅地造成	380	1,739	既設	H 19.5.30、31、6.4	住居地 1、2、ピット 埋土工事
13	瀧川通路	菅原	有限会社田舎不動産	宅地造成	328.9	2,965	既設	H 19.5.31、6.1	
14	中尾通路	平賀	株式会社 ライフホーム	宅地造成	298	2,782	既設	H 19.6.4 ~ 7	
15	東立田通道路6	野沢	株式会社 若井興業	宅地造成	224	1,641	既設	H19.6.5	
16	東立田E通道路	東立科	佐久市(道路建設課)	道路改良	702	16,100	既設	H 19.6.13 ~ 26	
17	倉田通道路	倉田	有限会社 フジビエニースト	宅地造成	318.4	2,772.03	既設	H 19.6.18 ~ 20	
18	中尾通路(南線)	中尾	小林 森樹	集合住宅	310.2	2,234.03	既設	H19.6.20	
19	長土呂通道路33	長土呂	衛生コンパニメント	ホテル建築	630	2,999	既設	H 19.6.25、7.11 ~ 17、8	住居地 1、野1、ピット 埋土工事
20	平賀中尾通道路9	平賀	長野県久建建設事務所	道路改良	65	450	既設	H 19.7.3、12.11	
21	上ノ尾通路	臼田	KDDI株式会社フロンティアサービス	義務研修基地施設	10	200	既設	H19.7.5	
22	東五里通道路7	野沢	株式会社 長鉄工	宅地造成	434	1,273	既設	H 19.7.11 ~ 13	東五里通本線IV本調査
23	蔵山通路	山口	佐久市土地開発事務所	駐車場	156	983.74	既設	H19.7.23	
24	西一里通道路6	平賀	長野県久建建設事務所	道路改良	58	300	既設	H19.7.23	西一里通本線IV本調査
25	前田通道路10	藤原	羽田 典	集合住宅	80	6,153.33	既設	H19.7.30	
26	寺尾通道路15	飯久保	長野県久建建設事務所	施設整備	829.2	16,967.50	既設・立合	H 19.8.14、16、29 ~ 31	
27	長明通道路6	野沢	中村 経彦	集合住宅	114	890.94	既設	H19.8.20	
28	枇杷坂通道路81	岩村田	ソーマTK 株式会社	店舗建設	53	603.4	既設	H19.8.10	
29	枇杷坂通道路82	岩村田	小林建設工業株式会社	店舗建設	237	1,388	既設	H 19.10.16 ~ 17	住居地 2 埋土工事
30	橋本通路6	安原	株式会社 佐賀	宅地造成	192	1,767	既設	H19.10.18	
31	中尾通道路群	田口	佐久市土地開発公社	工業用地	5,125.40	30,042.95	既設	H 19.10.30 ~ 11.2、5 ~ 7	北一本線道路IV本調査
32	奥野田通道路38	長土呂	佐久市株式会社	店舗建設	211	1,113	既設	H 19.11.16	
33	岩村田通道路102	岩村田	ミヤモリ不動産株式会社	宅地造成	457.8	2,935.25	既設	H19.11.22	
34	城下通路2	臼田	CWA株式会社	店舗建設	218	1,113	既設	H 19.11.10	
35	東毛車通道路42	岩村田	茂木 貴弘	集合住宅	130.8	1,081.29	既設	H19.11.26	ピット 1 埋土工事
36	西毛車通道路8	長土呂	山崎 計一郎	集合住宅	202	1,084	既設	H 19.11.27 ~ 29	西毛車通本線IV本調査
37	西毛車通道路9	長土呂	山崎 計一郎	集合住宅	141.3	634.91	既設	H 19.12.10 ~ 11	西毛車通本線IV本調査
38	浅井城路4	新子田	長野県久建建設事務所	道路改良	87.3	2,490	既設	H19.12.12	溝沢・野路3
39	西ノ浜通路	小宮山	佐久市(高速交通課)	道路改良	41	1,400	既設	H19.12.19	
40	小山の沖通路(南線)	小宮山	佐久市(高速交通課)	道路改良	17	500	既設	H19.12.20	
41	下尾通路	湯原	佐久市(高速交通課)	道路改良	82	1,040	既設	H19.12.21	
42	奥尾通路	湯原	佐久市(高速交通課)	道路改良	45	1,200	既設	H19.12.25	
43	大穴通路2	大穴	佐久市(高速交通課)	道路改良	18	2,480	既設	H19.12.26	
44	三枚平A通路2	大穴	佐久市(高速交通課)	道路改良	30	1,840	既設	H80.17	
45	長毛通道路34	長土呂	角田 又男	集合住宅	64.5	699.59	既設	H80.19	
46	東毛車通道路43	岩村田	高山 昭子	集合住宅	123.2	1,347.18	既設	H80.11.16	
47	岩村田通道路103	岩村田	岩崎産業株式会社	店舗建設	712	1,228.58	既設	H80.1.29	
48	原原野通道路2	平賀	有限会社サントラ地所	宅地造成	287.3	2,221.12	既設	H80.2.12	
49	岩村田通道路104	岩村田	有限会社 ジェンリップ	ラウンジ等施設	140	919	既設	H 20.2.21 ~ 22	西一本線道路XIV本調査
50	鹿野通路・互馬通路	田口	佐久市(公園緑地課)	公園造成	1,440	7,632	既設	H 20.3.24 ~ 28	
51	西尾通路2	伊野	福島 浩志	個人住宅			立合	H19.4.23	
52	野上城通路	菅	松久 利幸	個人住宅			立合	H19.5.1	
53	枇杷坂通道路63	岩村田	佐々木 一子	個人住宅			立合	H19.5.16	
54	宮の上通路16	堀和	佐藤 正彦	個人住宅			立合	H19.5.22	
55	宮の上通路18	堀和	佐藤 正彦	個人住宅			立合	H 19.5.22 ~ 23	
56	野の木通路6	中込	中村 整	個人住宅			立合	H19.5.31	
57	松澤通路17	安原	中澤 正樹	個人住宅			立合	H19.6.11	
58	久瀬通路17	太田町	大井 雅	個人住宅			立合	H19.6.12	
59	平賀中尾通道路9	平賀	佐々木 繁明	個人住宅			立合	H19.7.3	
60	湯の通路3	菅原	小林 信夫	個人住宅			立合	H19.7.12	
61	西毛車通路12	岩村田	木下 正一	個人住宅			立合	H19.7.12	
62	東毛車通路44	岩村田	湯沼 明	個人住宅			立合	H19.8.30	
63	香坂通道路2	香坂	由井 寛寿	個人住宅			立合	H19.9.10	
64	新原通路	下小田切	土屋 茂生	個人住宅			立合	H19.10.18	
65	下尾通路5	岩村田	由井 恭	個人住宅			立合	H19.10.19	
66	枇杷坂通路(南線)	岩村田	佐久市立開発環境総合病院	駐車場整備			立合	H 19.10.26、11.5、15 ~ 20	
67	上平通路2	鹿野町	長野県久建建設事務所	道路改良			立合	H19.11.28	
68	中野原V通路(南線)	甲	有限会社 東洋学テラシステム	工場・事務所建設			立合	H19.12.11	
69	地蔵通路(南線)	大穴	佐久市(高速交通課)	道路改良			立合	H 20.1.8 ~ 10	
70	長土呂通路35	長土呂	佐久市(高速交通課)	下水設備整備			立合	H 20.1.16、2.22	
71	蔵の下通路2	前山	佐久市(高速交通課)	道路改良			立合	H 20.1.21、2.22	
72	鹿野通路群39	長土呂	藤野 真子	個人住宅			立合	H20.1.22	
73	松澤通路18	新子田	飯田 光夫	個人住宅			立合	H20.1.28	
74	麻道路2	臼田	佐久市(都市計課課)	道路改良			立合	H 20.2.21 ~ 26	
75	平賀中尾通道路11	平賀	大畑 祐	個人住宅			立合	H 20.2.22、3.10	
76	七瀬V下通路2	臼田	佐久市(都市計課課)	道路改良			立合	H20.2.26	
77	長土呂通路36	長土呂	吉川 真夫	個人住宅			立合	H 20.3.4 ~ 18	



2007年度(平成19年度)市内道路発掘調査位置図(1:50,000)

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第164集

市内遺跡発掘調査報告書 2007

2009年3月

編集・発行 長野県佐久市教育委員会

長野県佐久市中込3056番地

文化財課

長野県佐久市志賀5953番地

電話 0267-68-7321

FAX 0267-68-7323

印刷所 白出活版株式会社
